

# バーモントカップ第27回全日本少年フットサル大会

## バーモントカップ第27回全日本少年フットサル大会 鳥取県大会要項

|    |      |  |
|----|------|--|
| 1  | 主 旨  | 一般財団法人鳥取県サッカー協会（以下「本協会」という）は、サッカーおよびフットサル技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、第4種年代の加盟チーム全てが参加できる大会として、本大会を実施する。  |
| 2  | 名 称  | バーモントカップ第27回全日本少年フットサル大会 鳥取県大会   |
| 3  | 主 催  | 一般財団法人鳥取県サッカー協会  |
| 4  | 主 管  | 一般財団法人鳥取県サッカー協会 フットサル委員会   |
| 5  | 後 援  |  |
| 6  | 特別協賛 | ハウス食品グループ本社株式会社  |
| 7  | 協 賛  |  |
| 8  | 協 力  |  |
| 9  | 期 日  | 【鳥取県大会】2017年6月18日(日)、6月25日(日)<br>【東部地区予選】2017年5月3日(水)<br>【中部地区予選】2017年5月13日(土)、6月3日(土)<br>【西部地区予選】2017年5月6日(土)、7日(日)   |
| 10 | 会 場  | 【鳥取県大会】あやめ池スポーツセンター(東伯郡湯梨浜町藤津 650)<br>【東部地区予選】鳥取市民体育館<br>【中部地区予選】あやめ池スポーツセンター他<br>【西部地区予選】境港市民体育館  |
| 11 | 参加資格 | (1) フットサルチームの場合<br>① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「本協会」とする。）に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。<br>② 前項のチームに所属する2005年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。<br>③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。<br>(2) サッカーチームの場合<br>① 本協会に「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。<br>② 前項のチームに所属する2005年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。<br>③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。<br>(3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属す |

|    |       |   |
|----|-------|---|
|    |       | <p>るチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。</p> <p>(4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。</p>  |
| 12 | 参加チーム | <p>12 チーム（東部地区 4、中部地区 3、西部地区 5）</p> <p>基本の 3 枠に昨年度優勝・準優勝・第 3 位のチームの所属する地区の枠を増やす。</p> <p>2016 年度・・・優勝:東部 準優勝:西部 第 3 位:西部</p>   |
| 13 | 大会形式  | <p>(1) 予選リーグ：12 チームを 3 チームずつ 4 グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ 1 位 4 チームが決勝トーナメントへ進出する。</p> <p>順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 当該チーム内の対戦成績</li> <li>② 当該チーム内の得失点差</li> <li>③ 当該チーム内の総得点数</li> <li>④ グループ内の総得失点差</li> <li>⑤ グループ内の総得点数</li> <li>⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム <ol style="list-style-type: none"> <li>(ア) 警告 1 回 1 ポイント</li> <li>(イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント</li> <li>(ウ) 退場 1 回 3 ポイント</li> <li>(エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント</li> </ol> </li> <li>⑦ 抽選</li> </ol> <p>(2) 決勝トーナメント：4 チームによるノックアウト方式で行う。3 位決定戦を行なう。</p> <p><u>※各地区予選においては別途、定めるものとする。</u></p> <p>以下の項目については、本大会の規定を定める。</p> <p><u>※各地区予選においては別途、定めるものとする。</u></p> <p>(1) ピッチ</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 大きさ <ul style="list-style-type: none"> <li>原則として、32m×16m</li> <li>センターサークルの半径：2.5m</li> <li>ペナルティーエリア四分円の半径：5m</li> <li>ペナルティーマーク：5m</li> <li>第 2 ペナルティーマーク：8m</li> <li>交代ゾーンの長さ：4m</li> <li>タイムキーパーの机の前のエリア：ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 4m</li> </ul> </li> <li>② 守備側競技者のボール等から離れる距離 <ul style="list-style-type: none"> <li>フリーキック：4m</li> <li>コーナーキック：4m</li> <li>キックイン：4m</li> </ul> </li> </ol> |

## (2) ボール

試合球：モルテン製ヴァンタジオ フットサル 3 号ボール

## (3) 競技者の数

競技者の数：5 名

交代要員の数：7 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

## (4) チーム役員の数

3 名以内

## (5) 競技者の用具

## ① ユニフォーム：

(ア)フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(イ)チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ)フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ)シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ)選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ)ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ)その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズ等フロアを傷つける恐れのあるものやフロアに色がついてしまうものは使用できない。）

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

## (6) 試合時間

① 予選リーグ：16 分間（前後半各 8 分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 3 分間とする。（前半終了から後半開始まで）

② 決勝：20 分間（前後半各 10 分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間とする。

※各地区予選においては別途、定めるものとする。

|    |      |   |
|----|------|---|
|    |      | <p>(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）</p> <p>① 予選リーグ：引き分け</p> <p>② 決勝トーナメント：6 分間（前後半 3 分間）の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式（3 名）により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。</p>   |
| 14 | 競技規則 | (1) 公益財団法人日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則 2016/2017」及び決定事項による。  |
| 15 | 懲 罰  | <p>(1)本大会の規律問題は、「JFA 基本規程（懲罰規程）」に従い、大会規律委員会で処理する。</p> <p>(2)本大会とそれに繋がる予選大会は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選大会終了時点での退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。</p> <p>(3)本大会とそれに繋がる予選大会は懲罰規定上の同一競技会とみなすが、予選大会での累積警告は本大会に影響を及ぼさない。</p> <p>(4) 本大会における警告累積による停止処分については、(公財)日本サッカー協会懲罰基準に従い実施する。</p> <p>i) 大会期間中に警告を 2 回受けた選手は、直近の本大会 1 試合に出場できない。なお、本大会期間中に科せられた警告の累積は他大会には影響を及ぼさない。[JFA 懲罰規程(別紙 2) 第 2 条 3 項]参照]</p> <p>(5)本大会において退場を命じられた選手は、自動的に直近の本大会 1 試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会において決定する。[JFA 懲罰規程(別紙 2)第 4 条]参照]</p> <p>(6)本大会において、他大会等の出場停止処分を消化する場合は、事前に書面にて大会事務局まで提出しなければならない。[JFA 懲罰規程(別紙 2)第 7 条]参照]</p> <p>(7)出場停止処分を受けた者は、JFA 懲罰規程(別紙 2)第 3 条の通り、試合が終了するまで制限される区域には立ち入ることは出来ない。</p> <p>(8)本大会は JFA 規約規程「第 12 章 懲罰」に則り、大会規律委員会を設け、委員長は本大会運営委員長とし、委員については委員長が決定する。</p> <p>(9)本大会の規律問題は、「JFA 基本規程（懲罰規程）」に従い、大会規律委員会が処理しなければならない。</p> |
| 16 | 参加申込 | <p>(1) フットサル大会登録票に必要事項を正確に記入し、電子データをメールにて<b>各地区</b>の大会事務局に提出すること。</p> <p>(2)大会事務局</p> <p>(一財) 鳥取県サッカー協会フットサル委員会 4 種担当 涌嶋健詞</p> <p>E-mail <a href="mailto:wakkyudo@gmail.com">wakkyudo@gmail.com</a></p> <p>TEL 090-6845-0257</p> <p>【東部地区申し込み先】 事務局 尾崎貴宏</p>  |

|    |                    |  |
|----|--------------------|--|
|    |                    | <p>E-mail <a href="mailto:pivo@inabapyonpyon.net">pivo@inabapyonpyon.net</a><br/> TEL 090-2291-4097</p> <p>【中部地区申し込み先】 事務局 山本達哉</p> <p>E-mail <a href="mailto:ayustat@ncn-k.net">ayustat@ncn-k.net</a><br/> TEL 090-7594-8966</p> <p>【西部地区申し込み先】 事務局 小原あかね</p> <p>E-mail <a href="mailto:akachin10@gmail.com">akachin10@gmail.com</a><br/> TEL 090-5265-4140</p>         |
| 17 | 募集締切               | 募集締切は各地区大会予選に合わせ、地区ごとに定める。   |
| 18 | 参加料                | <p>(1) 金額：各地区予選の参加料は異なるため、各地区事務局に確認すること。</p> <p>(2) 登録料(日本サッカー協会、鳥取県サッカー協会)へは別途、納付すること。</p>  |
| 19 | 選手証                | 各チームの登録選手は、JFA 発行の選手証（写真を貼付したもの）を持参すること。   |
| 20 | 表彰                 | 表彰：優勝、準優勝、3 位チームを表彰する  |
| 21 | 交通宿泊               | <p>(1) 大会参加に要する経費は、全額参加者の負担とする。</p> <p>(2) 交通・宿泊は全て参加チームにて手配すること。</p>  |
| 22 | 傷害補償               | 試合中、練習中を問わず場内外の器物を破損した場合は、当該チームにおいて弁済するものとする。また、場内外で負傷や事故等が発生した場合は当該チームが処置を行い、一般財団法人鳥取県サッカー協会及びフットサル委員会は一切の責任を負わない。  |
| 23 | 日程                 | 組合せについては、あらかじめ、（一財）鳥取県サッカー協会 フットサル委員会にて定めた地区番号に各地区の代表を割り当てる。※組合せ表別途参照  |
| 24 | 監督会議               | <p>6月18日（日） 午前8時30分～ あやめ池スポーツセンター アリーナ内</p> <p>※各地区予選については、地区担当より連絡を行なう</p>  |
| 25 | マッチコーディネーションミーティング | 実施しない。   |
| 26 | 審判                 | <p>(1) 審判及びオフィシャルは、それぞれの試合の担当チームにより行う。担当チームは、審判・記録・タイムキーパー等を用意し、リーグ運営がスムーズに運ぶよう努めること。</p> <p>(2) 審判は、日本サッカー協会のフットサル審判講習会を受講し、フットサル審判員4級以上の資格を取得した者であること。</p> <p>(3) 審判は、担当試合の際には必ずフットサル審判証を携行すること。</p> <p>(4) 審判服(シャツ・パンツ・ストッキング)、ホイッスル、イエローカード、レッドカード、レフェリーワッペンを各チームで用意すること。審判は、必ず審判服を着用し、レフェリーワッペンを装着すること。</p> <p>(5) オフィシャルには記録及びタイムキーパーを置く。記録及びタイムキーパーはフットサル審判員資</p> |

|    |      |  |
|----|------|--|
|    |      | 格取得者でなくても良いが、必ず責任を持って行うことができる者であること。   |
| 27 | 全国大会 | 本大会の優勝チームは、2017年8月18日（金）～20日（日）に東京都／駒沢オリンピック公園体育館他にて開催される全国大会に出場する権利と義務を有する。   |
| 28 | その他  | <p>(1) 大会要項に違反又はその他不都合な行為があった場合は、規律委員会にてその選手又はチームの処分を決定する。</p> <p>(2) 競技中の飲水はベンチでのみ認めるものとする。ただし、必ずスクイズボトルにて飲水すること。</p> <p>(3) 試合開始前のチェック時にベンチに入っていない選手は、その試合に出場することができない。</p> <p>(4) 試合開始前のチェック時に3人に満たないチームは棄権扱いとし、相手チームの不戦勝とする。</p> <p>(5) 不戦敗のチームについては規律委員会にて処分を決定する。</p> <p>(6) 本年度の優勝・準優勝・第3位のチームの所属する地区に次年度の県大会出場枠をそれぞれ1つずつ増やす。</p> <p>(7) 注意事項</p> <p>i) 審判担当・運営担当・その他リーグ運営に協力すること。</p> <p>ii) ゴミは各チームで必ず持ち帰ること。(厳守)</p> <p>iii) 喫煙や飲食は所定の場所で行うこと。(厳守)</p> <p>iv) 会場利用のマナーを遵守するよう、各チームで徹底すること。</p> <p>v) 上記4項目を違反した場合、規律委員会において処分を決定する。</p> <p>vi) 貴重品は必ず各チーム及び個人で管理すること。盗難等の被害にあっても、主催者側は一切の責任を負わない。</p> <p>【参考】<br/>JFA ID <a href="https://jfaid.jfa.jp/">https://jfaid.jfa.jp/</a></p> |